

第9期計画策定に向けた アンケート調査結果

R5/10

滝川市介護福祉課

【調査の種類】

①「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」

日常生活圏域における高齢者のうち、要介護状態となる前の方を対象として、「要介護状態になるリスクの発生状況」、「各種リスクに影響を与える日常生活の状況」等を把握し、地域の抱える課題を特定することを目的として実施しました。

②「在宅介護実態調査」

在宅で要支援・要介護認定を受けている方を対象として、「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討することを目的として実施しました。

③「事業所アンケート調査」

介護保険サービス提供事業所を対象として、「介護人材確保に関する調査」、「事業運営等」を把握し、計画策定の基礎資料とする目的として実施しました。

区分	①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	②在宅介護実態調査	③事業所アンケート調査
対象者	要介護1～5以外の高齢者	在宅の要支援・要介護認定を受けている方のうち、更新申請・区分変更申請に伴う認定調査を受ける方	介護サービス事業所(居宅介護支援・福祉用具・住宅改修・訪問看護・訪問リハを除く)
調査対象数	1,318人 (対象者の11.0%)	684人 (人口の1.8%)	全41事業所
抽出方法	住民基本台帳及び居宅サービス利用者から無作為抽出	令和4年9月～令和5年6月の調査対象期間に更新申請・区分変更申請に伴う認定訪問調査を受ける方のうち、要介護認定データの活用に係る同意をいただいた方	介護サービスを提供する事業所
回答数 (回収率)	706人 (53.6%)	266人 (38.9%)	40事業所 (97.6%)

＜介護予防・日常生活圏域ニーズ調査＞

アンケート集計の主な特徴

前回の第8期計画時点 (R2) と比較し、特徴的な集計結果となった項目を抜粋

※対象者は同一ではない

項目	回答	R5	R2	比較	傾向と課題
問1 あなたのご家族や生活状況について (2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか	介護・介助は必要ない	83.9%	81.2%	2.7%	全体的には自立傾向
問2 からだを動かすことについて (9) 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも)	自動車（自分で運転）	54.2%	48.8%	5.4%	高齢ドライバーは増加
問4 毎日の生活について (8) 趣味はありますか	趣味あり	67.6%	70.8%	△3.2%	無趣味化
問4 毎日の生活について (9) 生きがいはありますか	生きがいあり	50.6%	56.5%	△5.9%	生きがいの低下
問5 地域での活動について (1) ①～⑧のすべての項目の平均	参加していない	59.5%	47.6%	11.9%	参加機会の低下
問5 地域での活動について (1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか ※⑧収入のある仕事	週4回以上	15.2%	11.7%	3.5%	働く高齢者の増加
問6 たすけあいについて (5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください (いくつでも)	そのような人はいない	43.3%	35.4%	7.9%	孤立化
問9 福祉や介護について (1) あなたは、高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センターを知っていますか。また、利用したことはありますか	知っており、利用したことがある 知らない	13.6% 38.7%	10.4% 39.8%	3.2% △1.1%	利用増 認知度増

＜在宅介護実態調査＞

アンケート集計の主な特徴

項目	回答	R5	R2	比較	傾向と課題
A票 (2) ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか	ない	22.9%	13.7%	9.2%	介護の頻度はないが増加、週に1日よりも少ないが減少
	週に1日よりも少ない	6.4%	18.0%	△11.6%	
A票 (3) 主な介護者の方は、どなたですか	配偶者	43.5%	31.3%	12.2%	配偶者が増加、子・子の配偶者が減少
	子・子の配偶者	49.7%	61.7%	△12.0%	
A票 (4) 主な介護者の性別について、ご回答ください	女性	65.4%	70.5%	△5.1%	女性の割合が高い
A票 (5) 主な介護者の年齢について、ご回答ください	70代・80歳以上	50.8%	33.2%	17.6%	70代・80歳以上が増加、50代・60代が減少
	50代・60代	43.5%	57.6%	△14.1%	
A票 (6) 現在、主な介護者等が行っている介護等について、ご回答ください	服薬	53.9%	41.9%	12.0%	服薬・認知症状への対応が増加
	認知症状への対応	34.6%	17.8%	16.8%	
A票 (10) 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください	検討していない	88.0%	80.9%	7.1%	8割以上が検討していない
A票 (13) 現在、介護保険サービスを利用していますか	利用していない	21.4%	18.5%	2.9%	約2割が利用していない
B票 (1) 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください	働いていない	65.6%	52.7%	12.9%	働いていないが増加、フルタイム・パートタイム勤務が減少
	フルタイム・パートタイム勤務	31.3%	41.3%	△10.0%	

＜事業所アンケート調査＞

アンケート集計の主な特徴

項目	回答	R4	R3	比較	傾向と課題
問1-1 介護職員数		575人	580人	△5人	介護職員の減
問1-1 介護職員年齢層	60歳以上	138人	115人	23人	介護職員の高年齢化
	29歳以下	62人	76人	△14人	
問1-2 職員の資格	介護福祉士、実務者、初任者研修修了者	463人	487人	△24人	
	資格を保有していない職員	71人	83人	△12人	
	看護職員	43人	10人	33人	
問3-1 採用者数		60人	85人	△25人	新規採用の減
問4-1 離職者数		78人	83人	△5人	
問5-1 介護職員の不足感	大いに不足、不足、やや不足	60.0%	58.5%	1.5%	不足感の増
問5-5 人材不足による事業継続の不安	大いに不安、やや不安	65%	58.6%	6.4%	不安感の増
問9 福利厚生	施設内保育園を設置している	32.5%	20.0%	12.5%	福利厚生の充実
問11 ICTや介護ロボットの導入状況	見守り（カメラ・センサー等）	35.0%	24.4%	10.6%	ICT・介護ロボットの普及
問12 外国人の雇用	雇用している	6人	0人	6人	外国人雇用の増

※設問番号はR4調査のもの。R4とR3調査で設問数が異なるため設問番号相違。

主な意見

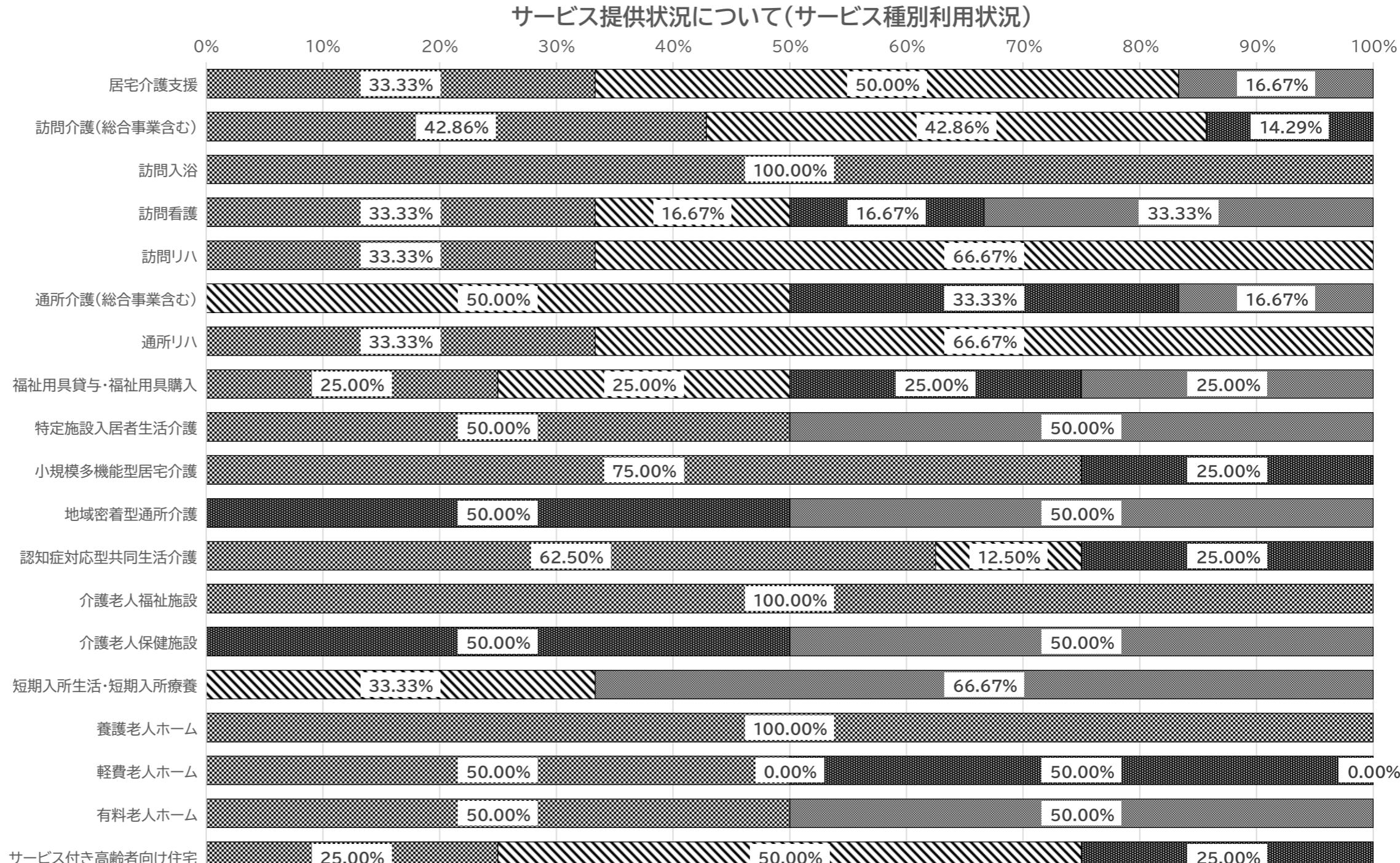
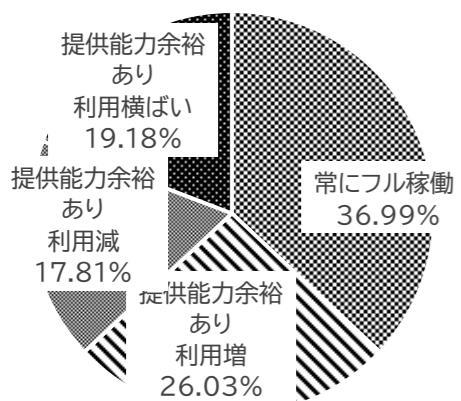
- ・資格取得のための助成金
- ・介護職のイメージの払拭
- ・人材育成研修
- ・職場環境の改善

＜事業所アンケート調査＞

アンケート集計の主な特徴

③事業所アンケート調査 サービス提供状況調査	
介護サービス事業所	
全74事業所	
R5. 4. 1 時点	
73事業所 (98.7%)	

サービス提供の現状について(事業所全体)



■ 常に、フル稼働の状態である ■ 提供能力にまだ余裕はあるが、最近は利用が増えている ■ 提供能力に余裕があり、利用は減少傾向にある ■ 提供能力に余裕があり、利用状況もほぼ横ばいである